

みなさんこんにちは。マスクの着用義務もなくなり移動制限もなくなったので、今年の夏はどこかへお出かけする計画を立てている方も多いのではないのでしょうか。青森の夏は短いので、熱中症に気を付けながらお盆を迎えましょう♪さて、今年も好評をいただいております「清砂プレゼントキャンペーン」を実施いたします。ご先祖様をお迎えするのに役に立てば幸いです。それでは、カムカムはっぴい夏号が始まります。



ペット 霊園 合同 供養祭



供養祭の様様を YouTube に公開しているので、是非ご覧下さい。



普段は開放していますので、いつでもペットちゃんに会いに来てくださいね。
秋の供養祭もお待ちしています。

5月28日(日)春のペット合同供養祭を、月見野工場内の「つきかげの郷」にて行いました。

当日はものすごい雨でしたが、30人以上のご家族が集まってくださいました。

ペット霊園を開始し約10年、埋葬したペットちゃんの数も年を追う毎に増え、もうすぐ2本目の記名板が一杯になりそうです。

和尚さんにペットちゃん一頭一頭の名前を読み上げてもらう時は、ご家族の人生に関わっているのだと実感し、毎回心が引き締まる思いです。

ご家族の皆様が安心してペットちゃんを預けていただける様、今後も心を込めて、ご供養のお手伝いをさせていただきます。



お墓掃除のご案内

毎年ご依頼くださる方へ向けて、墓所清掃・草取りの確認・受付をしております。また、初めての方も作業内容や金額など、お気軽にお問合せください。
申込期限締切：7月31日(月)まで

※ご住所やお名前に変更はございませんか？ ご逝去された方のお名前でご届いている場合などはおご連絡ください。

☆清砂プレゼント☆

雨が降っても固まりにくい、お線香立ての砂「清砂^{せいさ}」をプレゼントします。
お出掛けの際は、引換券を忘れずにお持ちくださいませ。

受付 令和5年8月31日(木) まで。



スタッフのマイペース日誌

先日青森県警察本部の方から、合浦公園の殉職者慰霊碑への彫刻を依頼されました。

工事の記録を遡ると、1984年に慰霊碑の改修工事をさせていただき、それ以降殉職した警察官の名前を彫刻させていただいています。

最近観ていたドラマ『ラストマン』で、毎回警察が事件を解決するのを見ていて、普段何気なく暮らしているのも彼らのおかげなのだなと思いました。



ドラマを見ていて交番の歴史が気になったので調べたら、始まりは1874年に警視庁が設立された頃に遡ります。

当時は建物はなく、警察署から治安の悪い所へ出向いて交差点等で番をしていたようで、警察官が「交代で番をする」のが交番の由来だそうです。その後現在の様な建物が建てられ、活動するようになりました。

同じ意味で「派出所」も使われていましたが、明確な違いはなく1994年の警察法改正後に「交番」が正式名称になりました。

ちなみに東京亀有駅北口には、漫画『こち亀』の両さんファミリーの銅像があり、その奥には交番があります。

世界の警察を比べると、警察署はあっても交番の様な出先機関は珍しく、日本の交番制度に注目したシンガポールは、1983年に交番を導入し、犯罪率が減少しました。

また日系人の多いハワイやアメリカ本土、ラテンアメリカ諸国にも「KOBAN」として輸出され、治安維持に貢献しています。

交番の効果として、①常に警察官が近くにいることで犯罪の抑止力になる、②地域に密着した“お巡りさん”が地元住民と信頼関係を築き事件が起こらないようにする、が挙げられ、特にブラジルでの効果は高く、現在サンパウロで250以上の交番があるそうです。

迷子や酔っ払いの保護、パトロールや道案内、落とし物の対応まで、交番の役割は多く、現在では「交代で番をする」から、活動を通して地域住民と「交わって番をする」とも解釈できそうですね。

安全を守ってくれる人に感謝して過ごしたいですね。



編集後記

日中は暑くても夜は意外と冷えるので、寒暖差や冷房で体を冷やしすぎない様に気を付けて青森の夏を楽しみましょうね！

